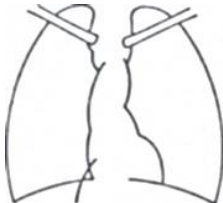


診 断 書											
氏名						性別		住所			
生年月日	平成 年 月 日生 (歳)										
検査日	令和 年 月 日										
身長						既往歴					
体重											
腹囲											
視力	右					現症					
	左										
眼疾	無 ・ 有 ()										
聴力	右		オーディオ メーター		1000Hz	4000Hz	胸部エックス線写真所見	撮影 令和 年 月 日			
				右				直接 ・ 間接 (No.)			
	左			左							
耳疾	無 ・ 有 ()										
血压	～ mmHg										
検尿	蛋白	糖		ウロビリノーゲン		潜血					
貧血	血色素量			赤血球数			医師の診断				
肝機能	GOT		GPT		γ-GTP		就業上の注意事項				
血中脂質	LDLコレステロール		HDLコレステロール		トリグリセライド						
血糖											
心電図											
上記のとおり診断します。											
						所在地					
令和 年 月 日						機関名					
						医師 印					

備考

1 「医師の診断」の欄は、異常なし、要精密検査、要治療等の医師の診断を記入すること。

2 「就業上の注意事項」の欄は、健康診断の結果、異常の所見があると診断された場合に、就業上の措置について医師の意見を記入すること。

労働安全衛生規則

第一編 通則

第六章 健康の保持増進のための措置

第一節の二 健康診断

（雇入時の健康診断）

第四十三条 事業者は、常時使用する労働者を雇い入れるときは、当該労働者に対し、次の項目について医師による健康診断を行わなければならない。ただし、医師による健康診断を受けた後、三月を経過しない者を雇い入れる場合において、その者が当該健康診断の結果を証明する書面を提出したときは、当該健康診断の項目に相当する項目については、この限りでない。

- 一 既往歴及び業務歴の調査
- 二 自覚症状及び他覚症状の有無の検査
- 三 身長、体重、腹囲、視力及び聴力（千ヘルツ及び四千ヘルツの音に係る聴力をいう。次条第一項第三号において同じ。）の検査
- 四 胸部エックス線検査
- 五 血圧の測定
- 六 血色素量及び赤血球数の検査（次条第一項第六号において「貧血検査」という。）
- 七 血清グルタミックオキサロセチクトランスアミナーゼ（G O T）、血清グルタミックピルビクトランスアミナーゼ（G P T）及びガンマーグルタミルトランスペプチダーゼ（ γ -G T P）の検査（次条第一項第七号において「肝機能検査」という。）
- 八 低比重リポ蛋白コレステロール（L D Lコレステロール）、高比重リポ蛋白コレステロール（H D Lコレステロール）及び血清トリグリセライドの量の検査（次条第一項第八号において「血中脂質検査」という。）
- 九 血糖検査
- 十 尿中の糖及び蛋白の有無の検査（次条第一項第十号において「尿検査」という。）
- 十一 心電図検査